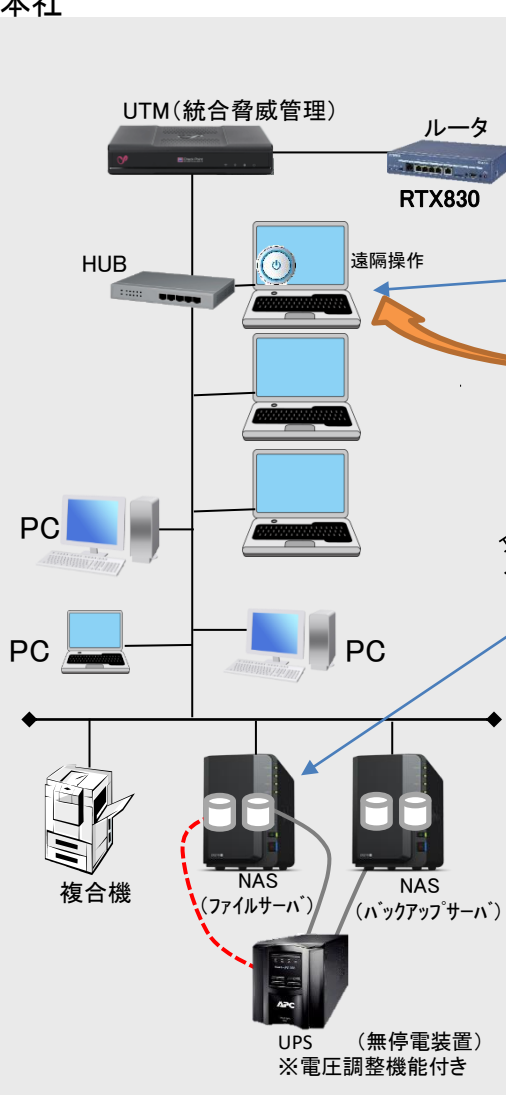
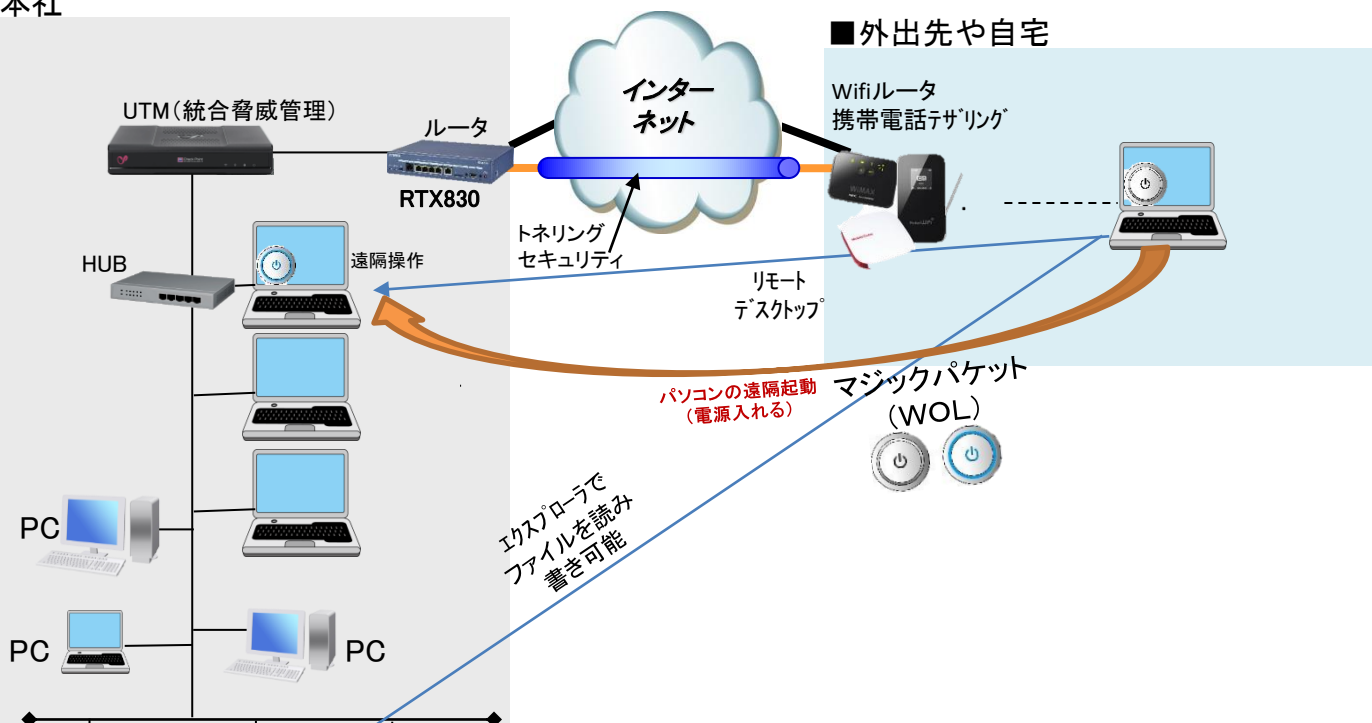


■ 本社



■ 外出先や自宅



パソコンの遠隔起動
(電源入れる)

マジックパケット
(WOL)

エクスプローラで
ファイルを読み
書き可能

■ この構成での運用のメリット ■

■ メリット ■

事務所内の自席のパソコンを遠隔操作することで、自席のパソコンにしか入っていない基幹業務システムやアプリ、銀行振込(ネットバンキング)が使えるようになる。メールの自席のパソコンで送受信可能。外出先でも持ち歩いているパソコンを万が一紛失してもデータは、そのパソコン内にはないので情報漏洩リスクを軽減できる。ファイルサーバ(共有フォルダ)に直接接続可能なので、ファイルの読み書きが事務所内と同時に可能。クラウドストレージのような、ファイル共有違反が起きない。パソコンによってできないこともあるが、手元のパソコンから事務所内自席パソコンを遠隔で電源を入れることができる。

■ リスク ■

VPN(リモートアクセス)を情報をパソコンなどに物理的に貼付したり、パソコンのデスクトップにアクセス情報を保存しておく、パソコン紛失時に、誰でも入る事ができてしまうので、情報管理に注意が必要。

■ リモートデスクトップとは ■

リモートデスクトップは別のパソコンを遠隔操作するソフト。マイクロソフトの標準アプリ(Professionalのみ利用可能)。画像を見て遠隔操作ではなく、完全にパソコンを乗っ取り作業するので、遠隔操作でも違和感なく利用。また手元のパソコンの画面解像度に合わせるのととても使いやすい。

■ ランニングコスト ■

各拠点のプロバイダに固定IPサービスを追加

当社提案の場合

とくとくBB: 固定IPプラン付 1,100円/月

asahiネット: 固定IPプラン付 約2,000円/月

例: OCNの場合

プロバイダ: 1,200円/月

固定IP: 9,800円/月 ハイスピードタイプ

※NTT回線と固定IP付きのプロバイダが必要

(ケーブルテレビ、au、ソフトバンク回線は不可)

■ 導入コスト ■

各拠点にVPN設定可能なルータを追加又は置き換え

ルータ設定費用 各拠点